

平成 17 年 3 月期

第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 2 月 8 日

上場会社名 日本化学工業株式会社

(コード番号:4092 東証第一部)

(URL <http://www.nippon-chem.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役

棚橋 純一

責任者役職・氏名 経理部長

渡辺 光夫

(TEL (03) - 3636 - 8038)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 固定資産の減価償却の方法・・・年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法適用範囲の異動の有無 : 無

2. 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	37,471	10.6	4,132	37.4	4,014	48.9
16 年 3 月期第 3 四半期	33,881	—	3,008	—	2,696	—
(参考)16 年 3 月期	46,734		4,507		4,066	

	四半期 (当期) 純利益		1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	2,933	128.7	33	37	33	20
16 年 3 月期第 3 四半期	1,282	—	17	04	14	52
(参考)16 年 3 月期	1,934		24	67	21	42

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。なお、平成 16 年 3 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率については、平成 15 年 3 月期第 3 四半期に連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等)

① 当期の業績全般の概況

当第 3 四半期におけるわが国経済は、堅調な輸出や国内における設備投資に支えられ、製造業を中心とした景気回復傾向が続いていましたが、電子部品関連の生産調整を主因とした頭打ち感が強まりつつあり、また、原油・鉱物資源の値上がり、個人消費の鈍化等先行きに不安材料が増えつつあります。

このような環境の下に、中期経営計画 (NVC-111) 最終年度の目標達成に向かって、経営体制の見直し、低収益製品の撲滅、徹底した経費の節減等、経営資源の有効利用と経営の効率化・スピード化に積極的に取り組んでまいりました。この結果、第 3 四半期の売上及び収益は概ね予想どおり推移しております。

②当期の部門別の概況

(化学品事業)

無機事業部門のクロム製品は鉄鋼業界の市況回復により出荷が順調で売上は増加しました。燐製品は情報技術関連向け製品の出荷が好調に推移してきましたが、昨秋以降、関連業界の在庫調整の影響を受けて軟調に推移しています。シリカ製品は洗剤向け製品の出荷は順調に推移しましたが、土建業界向け製品の出荷が減少しました。バリウム製品は顔料向け製品の出荷が低調で売上は減少しました。

有機事業部門は、高純度製品の出荷が好調で売上が増加しましたが、農薬の売上が減少し、医薬中間体は受託製品の一部廃止により売上が減少しました。

(電材事業)

電子材料製品は、デジタル家電製品向けの各製品が好調に売上を伸ばしましたが、昨夏以降、リチウムイオン電池用正極材料は、各電池メーカーが生産調整を進めたため売上が減少しました。電子セラミック材料及び回路材料は、小型大容量向けやファインピッチ対応の新規製品が寄与し売上は増加しました。

(その他事業)

概ね予想どおりに推移しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	82,525	33,646	40.8	381 55
16 年 3 月期第 3 四半期	80,554	27,040	33.6	342 71
(参考)16 年 3 月期	83,403	30,373	36.4	356 61

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前年同期に比べて1,971百万円増加し、株主資本は6,605百万円増加しております。そのため、株主資本比率は7.2ポイント改善しております。

増減の主なものは、流動資産で現金及び預金が833百万円、たな卸資産が1,801百万円増加し、受取手形及び売掛金が751百万円減少しております。固定資産で投資有価証券が1,631百万円増加し、有形固定資産が2,266百万円減少しております。

負債では、流動負債で支払手形及び買掛金が916百万円増加し、短期借入金が4,067百万円減少しております。固定負債で長期借入金が1,282百万円増加し、転換社債が2,632百万円、退職給付引当金が1,064百万円減少しております。

資本は、転換社債の株式転換により、資本金及び資本剰余金が2,632百万円増加し、その他有価証券評価差額金が939百万円増加しております。

(参考) 平成 17 年 3 月期第 3 四半期個別経営成績・財政状態の進捗・変動状況

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 3 月期第 3 四半期	35,605	4,090	4,008	2,888
16 年 3 月期第 3 四半期	32,303	2,951	2,675	1,199
(参考)16 年 3 月期	44,443	4,319	3,945	1,769

	総 資 産	株 主 資 本
	百万円	百万円
17 年 3 月期第 3 四半期	81,015	32,478
16 年 3 月期第 3 四半期	79,006	25,997
(参考)16 年 3 月期	81,583	29,245

(3) 平成 17 年 3 月期連結業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円 50,430	百万円 4,590	百万円 2,800	円 銭 31 30

[業績予想 (連結) に関する定性的情報等]

業績につきましては、概ね予想どおりに推移しており、現時点において、前回公表 (平成 16 年 11 月 18 日) の通期の業績予想の変更はありません。

(参考) 平成 17 年 3 月期個別業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想 当期純利益	1 株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
通 期	百万円 48,000	百万円 4,420	百万円 2,670	円 銭 0 0	円 銭 5 0	円 銭 5 0

[業績予想 (個別) に関する定性的情報等]

業績につきましては、概ね予想どおりに推移しており、現時点において、前回公表 (平成 16 年 11 月 18 日) の通期の業績予想の変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成 16 年3月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					%	
I 流動資産		29,591	27,443	2,148	7.8	29,102
現金及び預金		4,604	3,770	833		5,767
受取手形及び売掛金		13,356	14,108	△751		13,635
たな卸資産		10,879	9,078	1,801		9,126
その他の		781	500	281		591
貸倒引当金		△30	△14	△16		△19
II 固定資産		52,933	53,110	△176	△0.3	54,300
1.有形固定資産		40,746	43,013	△2,266		42,275
建物及び構築物		15,722	16,233	△511		16,082
機械装置及び運搬具		15,063	16,805	△1,742		16,444
土地		7,745	7,745	0		7,745
建設仮勘定		1,346	1,374	△27		1,156
その他の		868	853	14		845
2.無形固定資産		1,004	543	461		848
3.投資その他の資産		11,182	9,553	1,628		11,175
投資有価証券		10,045	8,413	1,631		10,042
長期貸付金		83	77	6		62
その他の		1,098	1,162	△64		1,116
貸倒引当金		△45	△99	54		△45
資産合計		82,525	80,554	1,971	2.4	83,403
(負債の部)						
I 流動負債		27,089	30,283	△3,193	△10.5	31,679
支払手形及び買掛金		8,497	7,580	916		7,528
短期借入金		13,085	17,153	△4,067		16,703
1年以内償還予定の転換社債		—	—	—		901
未払法人税等		1,032	714	317		883
繰延税金負債		157	203	△45		55
賞与引当金		148	124	24		402
その他の		4,167	4,507	△339		5,204
II 固定負債		21,789	23,230	△1,440	△6.2	21,350
転換社債		—	2,632	△2,632		—
長期借入金		10,015	8,732	1,282		8,356
繰延税金負債		6,076	4,972	1,103		6,029
退職給付引当金		3,929	4,993	△1,064		5,051
その他の		1,769	1,899	△130		1,912
負債合計		48,878	53,513	△4,634	△8.7	53,030
少数株主持分		—	—	—	—	—
(資本の部)						
I 資本金		5,757	4,436	1,320	29.8	5,305
II 資本剰余金		2,267	955	1,311	137.2	1,818
III 利益剰余金		22,964	19,845	3,118	15.7	20,497
IV その他有価証券評価差額金		2,924	1,985	939	47.3	2,935
V 為替換算調整勘定		0	△0	0	△0	1
IV 自己株式		△267	△182	△85	46.9	△185
資本合計		33,646	27,040	6,605	24.4	30,373
負債、少数株主持分及び資本合計		82,525	80,554	1,971	2.4	83,403

(2) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成17年3月期 第3四半期)	(平成16年3月期 第3四半期)			平成 16 年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	37,471	33,881	3,590	10.6	46,734
II 売上原価	28,584	26,487	2,096	7.9	36,361
売上総利益	8,886	7,393	1,493	20.2	10,372
III 販売費及び一般管理費	4,754	4,385	369	8.4	5,864
営業利益	4,132	3,008	1,124	37.4	4,507
IV 営業外収益	298	193	105		277
受取利息及び配当金	71	68	3		76
死亡保険金及びグループ保険配当金	64	—	64		25
持分法による投資利益	11	—	11		14
その他の	150	125	25		161
V 営業外費用	416	504	△88		717
支払利息	294	323	△29		427
持分法による投資損失	—	14	△14		—
その他の	121	167	△45		289
経常利益	4,014	2,696	1,318	48.9	4,066
VI 特別利益	1,266	33	1,232		34
厚生年金基金代行部分返上益	1,266	—	1,266		—
固定資産売却益	—	33	△33		34
VII 特別損失	473	710	△237		1,005
環境整備費	220	205	14		284
固定資産除却損	185	197	△12		389
関係会社出資金臨時償却	—	189	△189		189
その他の	67	117	△49		141
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,807	2,019	2,787	138.0	3,095
法人税、住民税及び事業税	1,694	1,274	420	33	1,450
法人税等調整額	179	△537	717	△133.5	△289
四半期(当期)純利益	2,933	1,282	1,650	128.7	1,934

(3) 四半期連結剰余金計算書

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成17年3月期 第3四半期)	(平成16年3月期 第3四半期)			平成 16 年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資本剰余金の部)					
I 資本剰余金期首残高	1,818	279	1,539	551.0	279
II 資本剰余金増加高	449	676	△227		1,539
転換社債の転換による増加	(448)	(676)	(△227)		(1,539)
自己株式処分差益	(0)	(—)	(0)		(—)
III 資本剰余金四半期末(期末)残高	2,267	955	1,311	137.2	1,818
(利益剰余金の部)					
I 利益剰余金期首残高	20,497	18,967	1,529	8.1	18,967
II 利益剰余金増加高	2,933	1,282	1,650	128.7	1,934
四半期(当期)純利益	(2,933)	(1,282)	(1,650)		(1,934)
III 利益剰余金減少高	466	404	61	15.3	404
配当金	(425)	(370)	(54)		(370)
役員賞与	(41)	(34)	(7)		(34)
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高	22,964	19,845	3,118	15.7	20,497

役 員 の 異 動

平成17年4月1日付 取締役・役付執行役員の異動

代表取締役会長 （代表取締役兼代表執行役員社長兼経営会議議長）

棚 橋 純 一

代表取締役兼代表執行役員社長兼経営会議議長兼研究推進本部長

（取締役兼常務執行役員兼研究推進本部長） 佐 藤 源 一